

就任挨拶

神奈川歯科大学同窓会

会長 藤田 晃

会員の皆さま今日は、平素より皆様からは、同窓会に対して格別なご理解とご協力をいただき、誠に有難うございます。厚く御礼を申し上げます。



さて、私は本年4月1日より本会会長に就任いたしました。浅学非才ではありますが、全力をあげて魅力ある同窓会作りに励む所存であります。何卒、宜しくご鞭撻をお願い申し上げます。

我が同窓会30年の歴史を振り返る時、私は歴代の会長と執行部役員諸兄の並々ならぬご尽力に畏敬の念を抱かざるを得ません。そして、その結果、新設校の「雄」としての現在の「かたち」が整えられたことも、我々は忘れてはなりません。今後は、各都道府県支部同窓会が各々の地域特性を生かして、縦横無尽に会員のための会務を遂行していただきたいと思います。そして、本部同窓会はそのための支援を惜しみません。しかし、この「かたち」を保つためにはもう一度、本部同窓会の機構と在り方を点検しなければなりません。今まさに、ターニング・ポイントにあると言えるからであります。

ここで私は4つのキー・ワードを提示します。

(1) 会員増強

ここ数年来、激減している会員の入会率

を何としてでも向上させなければなりません。退会者の増加に対しても策を講じなければなりません。そのために現在、「組織強化対策臨時委員会」を通して鋭意検討をおこない、7月12日に開催された、第65回代議員会において協議をいただいたところであります。今後の進捗状況を見守っていただきたいと思います。

(2) 大学との同窓会との関係の再構築

大学における研究と教育の活性化を支援します。そのためには、学術委員会の活動を今まで以上に賦活し、大学の持てる力を最大に発揮していただき、その成果を会員各位へフィード・バックするようにお願いしているところでもあります。また、同窓生であり、大学理事として活躍している清水、三宅両君の力によるところでもあります。今春より、大学理事会の議事録と教授会の議事録を毎回開示していただくようになりました。このように、新執行部発足直後より、今までは頑なに閉ざされていた本会と大学当局との関係が大きく変化し始めました。これからは、大学における「父母の会」との良好な関係を再構築していく予定であります。

(3) IT化の確立

このたび、「IT化推進臨時委員会」を組織しました。ウェブサイトを有効に活用し、本会と会員各位との間でキメ細かい双方向情報交換できるように、ということが主目的であります。勿論、近い将来、会務の合理化と経済面に反映するであろうという期待も持っていただきたいと思います。

(4) 会員各位と直接的意見交換

同窓会は会員にとって、もっと身近でもっ

と分かり易く、もっと暖かく、もっと誇りに満ちたものでなければなりません。種々の会議を通してだけでなく、直接的に会員各位のご意見を送ってください。因みに私のE-mail アドレスは fujita-orthod@doctor.email.ne.jp です。そして私が各支部総会に参上する際には、是非顔の見えるお付き合いをお願いいたします。

このように執行部の行動目標は極めて明白であります。したがって、目標を達成することができなければ潔く退く覚悟であります。微力ではありますが、会員各位のご協力とご理解をいただきながら、会員の皆様が誇りを持つことのできる同窓会作り邁進し、夢と希望に満ちた、そして、歯科医療界の発展に資することのできる同窓会の運営に励む所存であります。会員各位のご理解とご協力を心からお願い申し上げます。

副会長（福祉）

中塚久嗣

このたび私は中国、四国地区ブロックより選出され副会長に就任することになりました。かつて香川県支部長として30年間の経験が、これからの同窓会の在り方に如何に生かされるか、私自身の勉強と努力にかかっているものと自責の念を強くしています。メンタルな面と現実を直視して如何に魅力ある同窓会に推し進めてゆくか、全会員の叡智を結集して藤田会長執行部と一体となる様全力投球したいと思います。

どうか会員皆様、宜敷く御鞭撻下さいま



す様お願いいたします。

副会長（総務・学術）

井本邦彦

同窓生の諸先生方には、伝統ある母校を卒業し、各地域において、歯科医学、医療、保健に多大な貢献を果たし



ていると思います。藤田会長の同窓会に対しての熱意、発展をさす気持ちと魅力ある同窓会作りを目指し、30年を経て、他大学の同窓会とも肩を並べる会に発展してまいりました。

成熟同窓会となったわけです。全国組織の強化により、我が同窓会も、歯科界においての重要な位置に置かれている事も事実です。時代の流れと歯科医学の発達等についていくにも医療、保健、福祉についてのパラダイムを探しながら歯科医療のさらなる向上、母校の発展、成熟同窓会の為にも同窓生の御理解、御協力をお願い致します。

副会長（財務・渉外）

笹原盤雄

この度、副会長と云う重要且つ責任のある役職を拝命いたしました。私は、東京都支部長20年、本部副会長3期9年の実務経験を活かし、藤田会長を補佐し、本会発展の為、微力ながら会務運営に努力してまいります。今後とも、会員皆様のご指導の程、よろしく申し上げます。

